

平成24年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 627

23年度の事業実施状況	(1) 主な取組み	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		保険料当初通知封入封緘委託	1	件	3,315
		年齢到達者被保険者証発送	4,449	人	1,649
		督促状等発送	13,372	人	846
		その他（口座開始お知らせ通知等）		人	54,329
	(2) 事業実績	保険料の通知や保険証の発送を行いました。また、杉並区独自で、保険料についてのわかりやすく説明したお知らせを発行し、加入者全員に送付しました。			

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	制度の周知不足もあり、被保険者ばかりでなく、現場の混乱をも招きました。次々に新たな制度変更があり、事務処理に追われましたが、3年が経過し、制度が定着してきました。
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	制度が分かりにくいとの意見があります。 国民健康保険料に比べ、保険料が高いと言われます。
	今後の予測	国は、新たな制度のあり方について検討し、平成22年12月に検討会議の最終とりまとめが示されましたが、現在のところ決定はされていません。今後も国の動向を注視していきます。
	評価と課題	後期高齢者医療制度は、高齢者の医療費の大幅な増加や少子化に対応し、国民皆保険を維持するために検討を重ねた結果始まった制度ですが、真の目的が国民に十分に伝わっていない面もあります。4年が経過し、制度も定着してきた感もありますが、新たな制度への変更も検討されていますので、状況を見据えながら周知及び事業執行を行なっていくことが課題です。

改善・見直しの方向（中長期）	今後の方向性（見直しの視点）	I 事業の方向性	○ 拡 充 ● 現状維持 ○ 縮 小 ○ 廃 止
		II 事業の改善	○ 事業内容の変更 ○ 実施方法の変更
	制度の内容変更が続いたため、高齢者にとって非常に複雑かつわかりにくいものとなっています。わかりやすい文章での案内や、DMを利用したPR、問い合わせがあった際の丁寧な説明を行いました。今後も継続して行なっていきます。		

特記事項	
------	--

平成24年度 杉並区事務事業評価表

事務事業名		葬祭費の支給		款	2	項	1	目	1	事業	1	整理番号	628		
担当部課名		保健福祉部国保年金課		係名	高齢者医療係		連絡先電話番号	1283		昨年度整理番号	648				
(平成23年度担当部課名)		保健福祉部国保年金課		予算事業区分				既定事業							
事務事業の概要	事業開始	平成	▼	20	年度									<input type="checkbox"/> 主要事業	
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人	<input type="checkbox"/> 世帯	<input type="checkbox"/> 団体	<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 内部管理	根拠法令等		(1) 杉並区後期高齢者医療葬祭費及び付加給付金支給事務要綱(新)						
	後期高齢者の葬祭を執行した者						(2)								
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)						活動指標名(式)								
○後期高齢者の葬祭執行者に葬祭費を支給						(1) 葬祭費支給件数						(2)			
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)						成果指標						※(代)=適当な指標がない場合の代替指標			
○後期高齢者の葬祭執行者に5万円の葬祭費及び2万円の付加給付を支給(新要綱該当者)						成果指標名(1)									
						算定式・指標の説明等									
						成果指標名(2)									
						算定式・指標の説明等									
区分		単位	21年度		22年度		23年度			24年度		計画(目標値)に対する23年度の達成率 %			
			実績		計画		実績		計画(目標値)		実績		24年度計画		
指標	活動指標(1)	①	件	2,398	2,050	2,284	2,600	2,503	2,900	96.3					
	活動指標(2)	②													
	成果指標(1)	③													
	成果指標(2)	④													
総事業費・コスト把握	事業費	⑤	千円	167,860	161,980	159,880	182,000	175,210	203,000	23年度予算執行率% 96.3					
	(内)投資的経費等	⑥	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項					
	(内)委託費	⑦	千円	0	0	0	0	0	0						
	職員数(常勤 非常勤)	⑧	人	1.80 0.00	1.00 0.50	1.00 0.50	1.00 0.50	1.00 0.00	1.00 0.00						
	人件費	(内)常勤職員分(超勤分含)	⑨	千円	15,982	8,920	8,920	8,900	8,900					8,900	
		(内)非常勤職員分	⑩	千円	0	1,475	1,475	1,540	0					0	
	総事業費⑤+⑨+⑩	⑪	千円	183,842	172,375	170,275	192,440	184,110	211,900						
	単位あたりコスト(⑪-⑥)÷①	⑫	円	76,665	84,085	74,551	74,015	73,556	73,069						
	財源	受益者負担分	⑬	千円	0	0	0	0	0					0	
		国からの補助金等	⑭	千円	0	0	0	0	0					0	
都からの補助金等		⑮	千円	0	0	0	0	0	0						
その他の補助金等		⑯	千円	0	102,500	114,200	145,000	122,500	145,000						
特定財源計(⑬+⑭+⑮+⑯)		⑰	千円	0	102,500	114,200	145,000	122,500	145,000						
差引:一般財源(⑰-⑬)		⑱	千円	183,842	69,875	56,075	47,440	61,610	66,900						
受益者負担比率⑬÷⑪		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							

平成24年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 628

23年度の事業実施状況	(1) 主な取組み	内 容	規 模	単 位	事業費(千円)
		葬祭費の支給	2,503	件	175,210
		その他 ()			0
	(2) 事業実績	被保険者の葬祭執行者からの請求に基づき、葬祭費を支給しました。			

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	平成20年度の後期高齢者医療制度開始時から区の予算で葬祭費を支給してきましたが、平成22年度からは支給額7万円のうち5万円を後期高齢者医療広域連合からの交付金、区から2万円を付加給付し支給しています。
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	国民健康保険の葬祭費と同額なので、喜ばれています。
	今後の予測	被保険者の増加に伴い、葬祭費の申請件数も増加していくものと考えます。
	評価と課題	葬祭費の支給は本来保険給付で行うべきものですが、21年度までは全額を区で補助していました。22年度からは5万円は東京都後期高齢者医療広域連合の保険給付、2万円については区の付加給付となりました。ただし、広域連合からの給付金の財源が被保険者の保険料ではなく、区の負担金からとなりましたので、結果的に区の支出はほとんど変わっていません。今後も他区市町村及び広域連合等との協議を行っていく必要があります。

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業の方向性	<input type="radio"/> 拡 充 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮 小 <input type="radio"/> 廃 止
		II 事業の改善	<input type="radio"/> 事業内容の変更 <input type="radio"/> 実施方法の変更
	平成22年度から給付金の一部が広域連合の保険給付となったので、当分の間変更される予定はありません。区の負担を減らすためには負担金に見合う金額を被保険者の保険料に反映させる必要が生じます。		

特記事項	
------	--

平成24年度 杉並区事務事業評価表

事務事業名		広域連合分賦金		款	3	項	1	目	1	事業	1	整理番号	629	
担当部課名		保健福祉部国保年金課		係名	高齢者医療係		連絡先電話番号	1283		昨年度整理番号	649			
(平成23年度担当部課名)		保健福祉部国保年金課		予算事業区分				既定事業						
事務事業の概要	事業開始	平成	▼	20	年度									<input type="checkbox"/> 主要事業
	対象	<input type="checkbox"/> 個人	<input type="checkbox"/> 世帯	<input checked="" type="checkbox"/> 団体	<input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 内部管理	根拠法令等		(1) 高齢者の医療の確保に関する法律・同施行令・同規則 (2) 東京都後期高齢者医療広域連合規約					
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○東京都のすべての区市町村で組織する後期高齢者医療広域連合の経費の一部を区の負担金として支出。		活動指標名(式)		(1) 75歳以上人口(1月1日現在) (2)								
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	○区の被保険者数に見合った各分担金を支払う。		成果指標		※(代)=適当な指標がない場合の代替指標								
				成果指標名(1)		分賦金支払回数								
				算定式・指標の説明等										
				成果指標名(2)										
				算定式・指標の説明等										
区分		単位	21年度		22年度		23年度		24年度		計画(目標値)に対する23年度の達成率 %			
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画	実績					
指標	活動指標(1)	①	人	50,573	51,307	52,022	52,833	53,673	54,128	101.6				
	活動指標(2)	②												
	成果指標(1)	③	件	18	20	20	20	20	20	100.0				
	成果指標(2)	④												
総事業費・コスト把握	事業費	⑤	千円	9,118,588	9,999,518	9,390,121	10,211,390	9,807,493	10,945,300	23年度予算執行率% 96.0				
	(内)投資的経費等	⑥	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項				
	(内)委託費	⑦	千円	0	0	0	0	0	0					
	職員数(常勤 非常勤)	⑧	人	1.00 0.00	1.00 0.00	1.00 0.00	1.00 0.00	1.00 0.00	1.00 0.00					
	人件費	(内)常勤職員分(超勤分含)	⑨	千円	8,879	8,920	8,920	8,900	8,900					8,900
		(内)非常勤職員分	⑩	千円	0	0	0	0	0					0
	総事業費⑤+⑨+⑩	⑪	千円	9,127,467	10,008,438	9,399,041	10,220,290	9,816,393	10,954,200					
	単位あたりコスト(⑪-⑥)÷①	⑫	円	180,481	195,070	180,674	193,445	182,893	202,376					
	財源	受益者負担分	⑬	千円	0	0	0	0	0					0
		国からの補助金等	⑭	千円	0	0	0	0	0					0
都からの補助金等		⑮	千円	0	0	0	0	0	0					
その他の補助金等		⑯	千円	0	0	0	0	0	0					
特定財源計(⑬+⑭+⑮+⑯)		⑰	千円	0	0	0	0	0	0					
差引:一般財源(⑪-⑰)		⑱	千円	9,127,467	10,008,438	9,399,041	10,220,290	9,816,393	10,954,200					
受益者負担比率⑬÷⑪		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						

平成24年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 629

23年度の事業実施状況	(1) 主な取組み	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		東京都後期高齢者医療広域連合への分賦金の支出	20	件	9,807,493
		その他 ()			0
	(2) 事業実績	保険料等負担金、療養給付費負担金、保険基盤安定負担金、保険料軽減措置負担金、事務費負担金を支払いました。			

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	平成19年度の準備段階から、事務費等を負担しています。20年度から療養給付費負担金、保険料負担金も支払っているため、金額が大幅に増えています。
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	住民からの意見はありません。
	今後の予測	平成22年度から葬祭費負担金の支出が加わりました。また、平成24年度は保険料改定の年ですので、保険料負担金が増となる見込みです。今後も被保険者数の増加が見込まれますので、事業費増が予測されます。
	評価と課題	東京都後期高齢者医療広域連合は、区との役割分担により、給付や被保険者証印刷・封入の事務等を担っており、区が負担金を支払い、連合を維持運営していくことは非常に重要なことです。しかし、新たな給付制度等も加わり、後期高齢者医療制度を維持するために区の負担金は増加しています。後期高齢者医療制度は、国により見直しが検討されていますが、区としての意見を述べていくことも必要です。

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業の方向性	<input type="radio"/> 拡 充 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮 小 <input type="radio"/> 廃 止
		II 事業の改善	<input type="radio"/> 事業内容の変更 <input type="radio"/> 実施方法の変更
	事業の性質上、現在のところ改善の余地はありません。		

特記事項	
------	--

平成24年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 630

23年度の事業実施状況	(1) 主な取組み	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		杉並区医師会等への健診委託	1	件	245,701
		事務処理委託	1	件	33,974
		その他（郵送料）			6,128
	(2) 事業実績	健康推進課に予算を令達し、事務を執行しました。健診項目は生活習慣病の早期発見に着目した特定健診の必須項目を基本に設定しており、区の追加項目もあるため、充実した内容となっています。受診券は誕生日ごとに年2回にわけて発送しています。平成22年度までは過去3年間受診したことのない方への受診券送付は行っていませんでしたが、平成23年度からは該当者全員に送付しました。			

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	後期高齢者医療の被保険者の健診は、法では広域連合の努力義務となっています。区は広域連合と委託契約を結んでいますが、事業実施は区で行っているため、充実した健診内容とすることが可能となっており、区民から費用を徴収することなく無料で実施しています。後期高齢者医療制度は、国において制度の変更が検討されていますので、健診についても変更される可能性があります。
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	誕生日健診のほうがわかりやすかったとの意見があります。
	今後の予測	健康についての関心が高くなり、受診する区民が増えることが予想されます。
	評価と課題	後期高齢者用の受診案内の作成や、電話依頼による受診券の再発行に加え、平成22年度までは過去3年間未受診の方にはお送りしていなかった受診券を、平成23年度からは該当者全員にお送りしました。これにより、平成22年度に比し、受診率は2.2%の増となりました。また、健診実施期間から2月までに請求がなされなかった場合は、広域連合からの受託収入が得られない等の問題もあります。被保険者が早めに受診できるような対策について検討する必要があります。

改善・見直しの方向（中長期）	今後の方向性（見直しの視点）	I 事業の方向性	○ 拡 充	● 現状維持	○ 縮 小	○ 廃 止
		II 事業の改善	○ 事業内容の変更	○ 実施方法の変更		
	平成22年度までは過去3年間受診記録のない方には受診券を発送していませんでしたが、平成23年度からは該当者全員に送付しています。これにより、今まで受診していなかった方にも受診の機会を提供できるようになりました。今後も、被保険者に対し、わかりやすい案内や周知方法について工夫する必要があります。					

特記事項	
------	--

平成24年度 杉並区事務事業評価表

事務事業名		後期高齢者医療保険保健事業		款	4	項	1	目	2	事業	1	整理番号	631	
担当部課名		保健福祉部国保年金課		係名	高齢者医療係		連絡先電話番号	1283		昨年度整理番号	651			
(平成23年度担当部課名)		保健福祉部国保年金課		予算事業区分				既定事業						
事業開始		平成	▼	20	年度									<input type="checkbox"/> 主要事業
事務事業の概要		対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人	<input type="checkbox"/> 世帯	<input type="checkbox"/> 団体	<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 内部管理	根拠 (1) 高齢者の医療の確保に関する法律 法令等 (2)					
		後期高齢者医療制度の被保険者		事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)		活動指標名(式)								
		○被保険者が夏季保養施設を利用することで、心身をリフレッシュし、健康の増進に役立てる。		(1) 夏季施設の借上げ部屋数 (2)										
事務事業の概要		活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		成果指標 ※(代)=適当な指標がない場合の代替指標										
		○被保険者の健康増進のため、夏季保養施設を借上げる。		成果指標名(1)		夏季施設利用率								
		算定式・指標の説明等		利用泊数÷借上泊数×100										
成果指標名(2)		算定式・指標の説明等												
区分		単位	21年度		22年度		23年度		24年度		計画(目標値)に対する23年度の達成率 %			
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画	実績					
指標	活動指標(1)	①	件	9	9	9	9	9	9	100.0				
	活動指標(2)	②												
	成果指標(1)	③	%	95.9	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0				
	成果指標(2)	④												
総事業費・コスト把握	事業費	⑤	千円	1,813	2,331	2,331	2,331	2,331	2,331	23年度予算執行率% 100.0				
	(内)投資的経費等	⑥	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項				
	(内)委託費	⑦	千円	0	0	0	0	0	0					
	職員数(常勤 非常勤)	⑧	人	0.10 0.00	0.10 0.00	0.10 0.00	0.10 0.00	0.10 0.00	0.10 0.00					
	人件費	(内)常勤職員分(超勤分含)	⑨	千円	888	892	892	890	890				890	
		(内)非常勤職員分	⑩	千円	0	0	0	0	0				0	
	総事業費⑤+⑨+⑩	⑪	千円	2,701	3,223	3,223	3,221	3,221	3,221					
	単位あたりコスト(⑪-⑥)÷①	⑫	円	300,111	358,111	358,111	357,889	357,889	357,889					
	財源	受益者負担分	⑬	千円	0	0	0	0	0				0	
		国からの補助金等	⑭	千円	0	0	0	0	0				0	
都からの補助金等		⑮	千円	0	0	0	0	0	0					
その他の補助金等		⑯	千円	1,813	0	2,331	0	2,331	2,331					
特定財源計(⑬+⑭+⑮+⑯)		⑰	千円	1,813	0	2,331	0	2,331	2,331					
差引:一般財源(⑰-⑬)		⑱	千円	888	3,223	892	3,221	890	890					
受益者負担比率⑬÷⑪		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						

平成24年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 631

23年度の事業実施状況	(1) 主な取組み	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		夏季施設借上げ料金の助成	2	施設	2,331
		その他 ()			0
	(2) 事業実績	被保険者が夏季施設を家族と利用し、健康増進に役立てられるよう、借り上げました。国民健康保険事業と共同で実施し、7施設9部屋ののうち2施設分を当該事業で負担しています。			

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	20年度からの実施です。
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	施設数をもっと増やしてほしいという要望があります。
	今後の予測	21年度から国保・後期高齢者全体で2施設増やしました。希望者が多く、高い稼働率となっています。
	評価と課題	夏季施設借り上げに対しては、広域連合の健康増進事業補助金を受けられるため、24年度以降も実施し、高齢者の健康増進に寄与していきます。その他の高齢者にふさわしい保健事業についても検討する必要があります。

改善・見直しの方向 (中長期)	今後の方向性 (見直しの視点)	I 事業の方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> 廃 止
		II 事業の改善	<input type="radio"/> 事業内容の変更	<input type="radio"/> 実施方法の変更		
		健康増進という事業の目的に照らして、効果的な事業のあり方について検討を重ね、被保険者が満足できる事業として進めていきます。				

特記事項	
------	--

平成24年度 杉並区事務事業評価表

事務事業名		葬祭費の支給(過年度分)		款	4	項	1	目	2	事業	2	整理番号	632	
担当部課名		保健福祉部国保年金課		係名	高齢者医療係		連絡先電話番号	1283		昨年度整理番号	652			
(平成23年度担当部課名)				保健福祉部国保年金課				予算事業区分	既定事業					
事務事業の概要	事業開始	平成	▼	22	年度									<input type="checkbox"/> 主要事業
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人	<input type="checkbox"/> 世帯	<input type="checkbox"/> 団体	<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 内部管理	根拠法令等		(1) 杉並区後期高齢者の被保険者の死亡に伴う葬祭費支給要綱(旧)					
	後期高齢者の葬祭を執行した者						(2)							
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)						活動指標名(式)							
○後期高齢者の葬祭執行者に葬祭費を支給						(1) 葬祭費支給件数(過年度分)								
(2)														
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)						成果指標 ※(代)=適当な指標がない場合の代替指標								
○後期高齢者の葬祭執行者の申請により、葬祭執行者に7万円を限度で葬祭費を支給(旧要綱該当者)						成果指標名(1)								
						算定式・指標の説明等								
						成果指標名(2)								
						算定式・指標の説明等								
区分		単位	21年度		22年度		23年度		24年度		計画(目標値)に対する23年度の達成率 %			
			実績		計画		実績		計画(目標値)		実績			
指標	活動指標(1)	①	件		450	280	50	28	5	56.0				
	活動指標(2)	②												
	成果指標(1)	③												
	成果指標(2)	④												
総事業費・コスト把握	事業費	⑤	千円	0	20,930	19,600	3,500	1,960	350	23年度予算執行率% 56.0				
	(内)投資的経費等	⑥	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項				
	(内)委託費	⑦	千円	0	0	0	0	0	0					
	職員数(常勤 非常勤)	⑧	人	0.00 0.00	0.30 0.00	0.30 0.00	0.10 0.00	0.10 0.00	0.10 0.00					
	人件費	(内)常勤職員分(超勤分含)	⑨	千円	0	2,676	2,676	890	890			890		
		(内)非常勤職員分	⑩	千円	0	0	0	0	0			0		
	総事業費⑤+⑨+⑩	⑪	千円	0	23,606	22,276	4,390	2,850	1,240					
	単位あたりコスト(⑪-⑥)÷①	⑫	円		52,458	79,557	87,800	101,786	248,000					
	財源	受益者負担分	⑬	千円	0	0	0	0	0			0		
		国からの補助金等	⑭	千円	0	0	0	0	0			0		
都からの補助金等		⑮	千円	0	0	0	0	0	0					
その他の補助金等		⑯	千円	0	0	0	0	0	0					
特定財源計(⑬+⑭+⑮+⑯)		⑰	千円	0	0	0	0	0	0					
差引:一般財源(⑪-⑰)		⑱	千円	0	23,606	22,276	4,390	2,850	1,240					
受益者負担比率⑬÷⑪		%		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						

平成24年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 632

23年度の事業実施状況	(1) 主な取組み	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		葬祭費の支給	28	件	1,960
		その他 ()			0
	(2) 事業実績	後期高齢者のうち、平成22年3月までに死亡した被保険者の葬祭費について、葬祭執行者の申請に基づき7万円を限度に葬祭費を支給しました。			

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	平成20年度の後期高齢者医療制度開始から葬祭費を支給しています。平成22年3月死亡分までは、7万円を限度に区の予算で支給していましたが、平成22年4月以降に死亡した方については、5万円を東京都後期高齢者医療広域連合からの交付金で、2万円を区で付加給付しています。
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	国民健康保険の葬祭費と同額なので、喜ばれています。
	今後の予測	本事業は平成22年3月までに死亡した方の葬祭費ですので、今後は減少していきます。
	評価と課題	本事業は平成22年3月までに死亡した被保険者の方の葬祭費について、葬祭執行者の申請に基づき支給していきます。

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業の方向性	<input type="radio"/> 拡 充 <input type="radio"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 縮 小 <input type="radio"/> 廃 止
		II 事業の改善	<input type="radio"/> 事業内容の変更 <input type="radio"/> 実施方法の変更
	本事業は平成22年3月までに死亡した方の葬祭費です。22年4月以降死亡分については東京都後期高齢者医療広域連合からの交付を受けて新事業で行っていますので、当事業についての改善、見直しの余地はありません。		

特記事項	
------	--

平成24年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 633

23年度の事業実施状況	(1) 主な取組み	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		過誤納保険料の還付・充当	750	件	13,057
		その他（過誤納保険料還付未済時効分の支出）			246
	(2) 事業実績	過誤納となった保険料を還付または滞納額に充当しました。			

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	平成20年度は、保険料からの歳入還付のみでしたが、21年度からは歳出還付を行っています。平成22年9月からは、還付事務処理を月1回から月2回へと変更しました。
	事業に対する住民の意見（事業に対する期待・要望・苦情など）	住民の意見は特にありません。
	今後の予測	現在のところ、還付件数に対する増減の要因はありません。
	評価と課題	住民税額の減額変更や世帯資格に変更があり、保険料納付後に保険料額が減額された被保険者には、納めすぎた保険料を還付しています。後期高齢者の場合、被保険者の死亡も多く、遺族による申請については相続人代表者の手続きが必要となることもあり還付が難しい場合もありますが、申請勧奨を徹底していきます。

改善・見直しの方向（中長期）	今後の方向性（見直しの視点）	I 事業の方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> 廃 止
		II 事業の改善	<input type="radio"/> 事業内容の変更	<input type="radio"/> 実施方法の変更		
		平成22年9月からは、還付に関する事務処理を月1回から月2回へと変更しましたので、申請から還付までの期間が短くなりました。				

特記事項	
------	--

平成24年度 杉並区事務事業評価表

事務事業名		一般会計繰出金		款	5	項	2	目	1	事業	1	整理番号	634	
担当部課名		保健福祉部国保年金課		係名	高齢者医療係		連絡先電話番号	1283		昨年度整理番号	655			
(平成23年度担当部課名)		保健福祉部国保年金課		予算事業区分				既定事業						
事務事業の概要	事業開始	平成	▼	21	年度		<input type="checkbox"/> 主要事業							
	対象	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理		根拠法令等		(1) 高齢者の医療の確保に関する法律98条、99条 (2) 東京都後期高齢者医療広域連合規約18条								
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○前年度の一般会計繰入金及び広域連合負担金の償還金を一般会計へ返還することにより、後期高齢者医療事業に対する一般会計の負担を適正なものにする。		活動指標名(式)		(1) 返還義務額 (2) 返還義務件数								
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	○前年度に一般会計から後期高齢者医療会計へ繰り入れた繰入金の余剰分及び前年度一般会計が負担した広域連合負担金の償還金について一般会計へ返還する。		成果指標		※(代)=適当な指標がない場合の代替指標 成果指標名(1) 繰出金 算定式・指標の説明等 成果指標名(2) 繰出件数 算定式・指標の説明等								
区分		単位	21年度		22年度		23年度				24年度		計画(目標値)に対する23年度の達成率 %	
			実績		計画	実績		計画(目標値)		実績		計画		
指標	活動指標(1)	①	千円	319,204	95,634	140,767		315,470		315,470		2	100.0	
	活動指標(2)	②	件	1	1	1		1		1		1	100.0	
	成果指標(1)	③	千円	319,204	95,634	140,767		315,470		315,470		2	100.0	
	成果指標(2)	④	件	1	1	1		1		1		1	100.0	
総事業費・コスト把握	事業費	⑤	千円	319,204	140,767	140,767		315,470		315,470		2	23年度予算執行率% 100.0	
	(内)投資的経費等	⑥	千円	0	0	0		0		0		0	特記事項	
	(内)委託費	⑦	千円	0	0	0		0		0		0		
	職員数(常勤 非常勤)	⑧	人	0.01 0.00	0.01 0.00	0.01 0.00	0.05 0.00	0.05 0.00	0.05 0.00	0.05 0.00	0.05 0.00	0.05 0.00		
	人件費	(内)常勤職員分(超勤分含)	⑨	千円	89	89	89		445		445			445
		(内)非常勤職員分	⑩	千円	0	0	0		0		0			0
	総事業費⑤+⑨+⑩	⑪	千円	319,293	140,856	140,856		315,915		315,915		447		
	単位あたりコスト(⑪-⑥)÷①	⑫	円	1,000	1,473	1,001		1,001		1,001		223,500		
	財源	受益者負担分	⑬	千円	0	0	0		0		0			0
		国からの補助金等	⑭	千円	0	0	0		0		0			0
都からの補助金等		⑮	千円	0	0	0		0		0		0		
その他の補助金等		⑯	千円	0	0	0		0		0		0		
特定財源計⑬+⑭+⑮+⑯		⑰	千円	0	0	0		0		0		0		
差引:一般財源⑪-⑰		⑱	千円	319,293	140,856	140,856		315,915		315,915		447		
受益者負担比率⑬÷⑪	⑲	%	0.0	0.0	0.0		0.0		0.0		0.0			

